

# 認定看護管理者教育課程ファーストレベル カリキュラム

## ＜カリキュラム＞

### 【教育目的】

看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を習得する。

### 【到達目標】

- 1 ヘルスケアシステムの構造と現状を理解できる。
- 2 組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析できる。
- 3 看護管理者の役割と活動を理解し、これからの看護管理者のあり方を考察できる。

### 【教育内容】

分野	科目名 (必修・選択の別)	時間	単元	教育内容
基礎	ヒューマンサービス論 I (必修) ※	34	ヒューマンサービスの理念に基づくヒトの理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒューマンサービスの理念</li> <li>・人間関係論</li> <li>・家族の機能と役割</li> <li>・対象理解</li> <li>・レジリエンス</li> </ul>
専門	ヘルスケアシステム論 I (必修)	20	社会保障制度概論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会保障制度の体系</li> <li>・社会保障の関連法規</li> </ul>
			保健医療福祉サービスの提供体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健医療福祉制度の体系</li> <li>・地域包括ケアシステム</li> <li>・地域共生社会</li> </ul>
			ヘルスケアサービスにおける看護の役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看看連携</li> <li>・地域連携における看護職の役割</li> <li>・保健医療福祉関連職種を理解</li> <li>・看護の社会的責務と業務基準</li> <li>・看護関連法規</li> <li>・倫理綱領</li> <li>・看護業務基準</li> </ul>
	組織管理論 I (必修)	20	組織マネジメント概論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組織マネジメントに関する基礎知識</li> <li>・看護管理の基礎知識</li> </ul>
			看護実践における倫理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護実践における倫理的課題</li> <li>・倫理的意思決定への支援</li> </ul>

※センターが独自に設定している科目

分野	科目名 (必修・選択の別)	時間	単元	教育内容
専 門	人材管理Ⅰ (必修)	40	労務管理の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・労働法規</li> <li>・就業規則</li> <li>・健康管理 (メンタルヘルスを含む)</li> <li>・雇用形態</li> <li>・勤務体制</li> <li>・ワークライフバランス</li> <li>・ハラスメント防止</li> </ul>
			看護チームのマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チームマネジメント</li> <li>・看護ケア提供方式</li> <li>・リーダーシップとメンバーシップ</li> <li>・コミュニケーション</li> <li>・ファシリテーション</li> <li>・准看護師への指示と業務</li> <li>・看護補助者の活用</li> </ul>
			人材育成の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成人学習の原理</li> <li>・役割理論</li> <li>・動機づけ理論</li> <li>・人材育成の方法</li> </ul>
	資源管理Ⅰ (必修)	20	経営資源と管理の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・診療・介護報酬制度の理解</li> <li>・経営指標の理解</li> <li>・看護活動の経済的効果</li> </ul>
			看護実践における情報管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療・看護情報の種類と特徴</li> <li>・情報管理における倫理的課題 (情報リテラシー)</li> </ul>
	質管理Ⅰ (必修)	20	看護サービスの質管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サービスの基本概念</li> <li>・看護サービスの質評価と改善</li> <li>・看護サービスと記録</li> <li>・看護サービスの安全管理</li> </ul>
統合演習Ⅰ (必修)	34	演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容を踏まえ、受講者が取り組む課題を明確にし、対応策を立案する。</li> </ul>	
現象の概念化Ⅰ (必修)※	16	研究的思考力に基づく問題解決	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリニカルクエスチョンからリサーチクエスチョンへ</li> <li>・研究の意義</li> <li>・効果的なプレゼンテーション</li> <li>・文献検索</li> </ul>	
設定時間 合計 204 (必修: 204)				